

<九州大学エネルギー研究教育機構 (Q-PIT)>

<ポスター発表会>

- <日時> 2018年 1月30日(火曜日) 13:00-14:30
 <場所> 九州大学伊都キャンパス 椎木講堂 大会議室
 ※表彰式を1月30日(火)17:00より、椎木講堂コンサートホールにて行います。
 <言語> 日本語 および 英語
 <セッション名> ポスター発表会

- 九州大学若手研究者・学生、および海外招へい研究者・学生によるポスター発表
 (ポスター見学・受付は 12:30～)

【学内応募者】

ポスター番号	所属	氏名	研究タイトル
①-1	システム情報科学研究所	黒川 雄一郎	GdFe薄膜を用いたスピン熱電変換の膜厚依存性
①-2	システム情報科学府	谷田 知史	非平衡プラズマを用いたカーボンリサイクルによるエネルギー貯蔵
①-3	カーボンニュートラル・エネルギー国際研究所(工学府)	Wang Zhenying	Vapor absorption/desorption phenomena of sessile liquid desiccant droplets on solid surfaces
①-4	共進化社会システム創成拠点	George Frederick Harrington	Electro-chemo-mechanics at the nanoscale: Potential for next-generation electrochemical devices
①-5	工学研究院	田中 学	新規な熱プラズマ場「多相交流アーク」による金属窒化物ナノ粒子の創成
①-6	工学府	馮 世演	Development of polymer electrolyte blend membrane with charge transfer complex structure
①-7	工学府	NGUYEN THI GIANG HUONG	Coking tolerant (Ce,Zr)O ₂ -dispersed structured-catalyst material for direct-hydrocarbon fuel cell
①-8	工学府	Liana Christiani	Development of charge-transfer complex hybrid films as polymer electrolyte membranes for high temperature fuel cell application
①-9	工学府	喜多 由拓	超撥水テフロン面による濡れ性制御を利用した液滴輸送
①-10	工学府	武藤 穂佳	再生可能エネルギーの高効率利用に向けたカーボンフリー水電解電極触媒の開発
①-11	工学府	二村 聖太郎	将来の超高効率エネルギーシステム実現に向けた燃料電池の開発
①-12	工学府	黒瀬 築	不均一熱負荷場における並列ミニチャンネル内沸騰流に関する実験的研究
①-13	工学府	HAN HOON	隣接酸基を持つポリマーからなる広温低加湿用プロトン伝導性膜の開発
①-14	工学府	Albert Mufundirwa	Oxygen-reduction Electrochemical Measurements of Pt-free Electrocatalysts for Efficient Hydrogen Utilization
①-15	工学府	黄 亨維	水素の高効率利用に向けた電界紡糸法による燃料電池用メソポーラスカーボンファイバーの開発
①-16	工学府	宮本 英昌	水素利用の高効率化に向けた燃料電池の高温作動化 -電極触媒劣化メカニズムの解明-
①-17	工学府	片上 正隆	高効率水素貯蔵に向けたカーボン材料の吸着特性の基礎研究
①-18	工学府	傅 博	水素の高効率利用に向けた燃料電池のカーボン細孔構造制御
①-19	工学府	宇田 圭佑	水素の高効率利用に向けた自動車用燃料電池の低白金化の検討
①-20	工学府	喜多 修士	炭素析出耐性を高めた固体酸化物形燃料電池用燃料極材料の開発
①-21	工学府	川内野 大樹	Ti系多孔体を担体としたPEFC電極触媒・GDL一体シートの開発
①-22	工学府	村本 朱	次世代火力発電の実現に向けた熱力学平衡燃料組成に関する研究
①-23	工学府	瀧野 恵介	高効率燃料電池システムの開発に向けた研究 ~交換電流密度に着目した内部特性の可視化~
①-24	工学府	長嶺 優	SnO ₂ 担持PEFC電極触媒の光化学法による調製に関する研究
①-25	工学府	田仁 裕也	固体酸化物形燃料電池における電解質材料の酸素イオン伝導挙動と相転移
①-26	工学府	石橋 健太郎	マグネシウム置換ガリウム酸ランタンにおける相変態と局所構造変化
①-27	稲盛フロンティア研究センター	兵頭 潤次	イオン・電子ビームを用いた固体酸化物形燃料電池カソード材料表面におけるストロンチウム濃化現象の観測
①-28	統合新領域学府	峯崎 航希	膜分離法によるバイオガスからの水素製造プロセスのカーボンフリー化
①-29	総合理工学府	Muhammad Faisal Hasan	Honeycomb solar air heating system
①-30	人間環境学府	李 学成	再生可能エネルギーを利用した空気循環型室温制御システム -省・蓄・配エネルギーの最適化制御-

九州大学エネルギーウィーク 2018

②-1	共進化社会システム創成拠点	山口 尚哉	電力需要予測精度に応じた最適な電力調達
②-2	工学府	CHEN TING	Impact of microstructure and crystallinity on surface exchange kinetics of strontium titanium iron oxide perovskite by in situ optical transmission relaxation approach
②-3	工学府	ADI SAPUTRA	Design and thermodynamics analysis of high performance membrane-based CO2 capture technology in light integrated coal gasification fuel cell plant
②-4	先端物質化学研究所	長島 一樹	ナノスケール時空間熱輸送制御による超省エネルギー室温駆動ナノワイヤ分子認識センサデバイスの創成
②-5	農学研究院	Ta Viet Ton	Robust Consensus for Multi-Agent Dynamics
③-1	工学府	Ebrahim Aly	Sustainability evaluation of energy infrastructure: A hybrid simulation approach to inclusive wealth
④-1	カーボンニュートラル・エネルギー国際研究所	Orejon Daniel	Environment Optimization for Enhanced Coalescence-Induced Droplet-Jumping Condensation Heat Transfer
④-2	カーボンニュートラル・エネルギー国際研究所(工学府)	福田 未央	高強度材料における疲労限度とその滑りたいに及ぼす水素の影響
④-3	カーボンニュートラル・エネルギー国際研究所(工学府)	吉田 修一	水素ぜい化防止に関する研究
④-4	カーボンニュートラル・エネルギー国際研究所(工学府)	崔 雪松	異種材溶接継手の引張強度特性に及ぼす水素の影響
④-5	工学研究院	濱中 晃弘	カーボンサイクルを旨とした石炭地下ガス化システムによる未利用石炭資源の開発
④-6	工学研究院	長谷川 丈二	高電圧マグネシウム二次電池の実現に向けたNASICON型正極材料の開発
④-7	工学府	北村 利彦	日本のエネルギー安全保障-エネルギー資源供給途絶のシミュレーション-
④-8	工学府	志賀 雅亘	次世代エネルギーデバイス実現のための高スピン分極率材料の探索
④-9	工学府	伊川 萌黄	Impacts of Renewable Energy on Sustainability —Empirical Analysis with Inclusive Wealth—
④-10	工学府	麻生 浩平	ナノ粒子の異方形状に由来する局所格子ひずみの精密測定 (Local lattice strain induced by shape anisotropy of nanoparticles)
④-11	工学府	松川 祐子	多孔性コバルト硫化物の新規合成法の開発とエネルギー貯蔵デバイスへの応用
④-12	最先端有機光エレクトロニクス研究センター	嘉部 量太	世界初の有機蓄光を用いた光エネルギーの有効利用
④-13	総合理工学府	前蔵 貴行	低消費電力社会に向けたULSI内光記録用Ge光素子の作製と評価
④-14	総合理工学府	Miksik Frantisek	Adsorption heat storage for small scale application and material selection
④-15	総合理工学府	Marzia Khanam	Performance investigation of sorption based cooling system by CFD analysis
④-16	総合理工学府	Indri Yaningsih	Dehumidification using an alternative adsorption system for air conditioner
④-17	総合理工学府	M L Palash	Implementing direct imaging technique for quantitative analysis of surface porosity of mesoporous adsorbents
④-18	総合理工学府	江川 雄亮	キャビティリングダウン分光法を用いたホールスラストの損耗調査
④-19	総合理工学府	中野 敬太	長寿命核分裂生成物Zr-93の短寿命化・再資源化に向けた核反応データ測定
④-20	総合理工学府	西川 尚史	Study on minority-carrier lifetime in ultrananocrystalline diamond/hydrogenated amorphous carbon composite films
④-21	総合理工学府	荒田 浩輔	水蒸気改質法における透過材を用いた水素の製造と分離に関する研究
④-22	数理学府	和田 啓吾	予混合火炎のダリウス・ランダウ不安定性に対するM ² 展開による圧縮性の効果
④-23	経済学府	西嶋 大輔	動的離散選択分析を通じた耐久財の買い替え政策導入による経済効果およびCO2排出削減効果に関する研究:家電エコポイント制度を研究対象として
④-24	経済学府	高藪 広隆	世界の金属産業の生産技術の改善が気候変動緩和に果たす役割

【海外招へい者】

ポスター番号	大学名(国名)	氏名	研究概要
G-1	KAIST(韓国)	Bonjae Koo	太陽熱と金属酸化物を用いて二酸化炭素を一酸化炭素へ分解する熱化学法に着目し、その反応速度を最大化する表面状態を明らかにする。
G-2	ハワイ大学(USA)	Jing Qi	新規触媒としてカーバイドベースのナノ材料を開発し、エネルギーデバイス用電極材料への応用を試みる。
G-3	オーフス大学(デンマーク)	Yigang Yan	金属ホウ素水素化合物を用いた水素貯蔵
G-4	ルーバンカトリック大学(ベルギー)	Xiao LI	ポーラス構造を有する水素化合物における水素吸着挙動の解明を図る。
G-5	リーズ大学(イギリス)	Roxburgh Nicholas David	エネルギー供給に、外生的なショックが発生する際のことまで考えた適切な計画を立てる必要がある。これまでの共同研究に更にエネルギー構成要素を詳細に考慮したモデル化を行う。
G-6	同済大学(中国)	HE Yang	循環型社会や環境負荷の少ない低炭素社会の構築など、環境問題を解決するために、グローバルな視点に立脚した都市・建築環境の改善対策について検討する。
G-7	シェフィールド大学(イギリス)	Peng Luo	シリコンおよび化合物半導体を活用し、電力変換をつかさどるパワーデバイスの限界突破技術、次世代パワーモジュールの提案を行う。
G-8	ハワイ大学(USA)	Diamond Tachera	A Hydrogeochemical Assessment of Geothermal Resources in the State of Hawaii
G-9	ハワイ大学(USA)	Anthony Christe	Comparing and Contrasting Power Quality Issues between Kyushu University and the University of Hawaii at Manoa
G-10	ハワイ大学(USA)	Imelda	Variable Pricing and the Social Cost of Renewable Energy